

令和4年度 第1回 事業評価対象事業の一覧表

(再評価)

資料No	事業種名	事業名	前回評価年度 (新規採択)	再評価理由	事業概要	審議区分
1	ダム事業	九頭竜川上流ダム再生事業	R1	③	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 九頭竜川水系九頭竜川(福井県大野市)における既設ダムの有効活用による治水機能の向上。 ●事業化年度 : 令和元年度 ●全体事業費 : 約310億円 ●事業の進捗 : 約1% ●今後の予定 : 令和2年度より実施計画調査に着手しており、建設段階への移行に向けて事業の着実な進捗を図る。 	一括
2	河川事業	北川直轄河川改修事業	H29	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 北川水系河川整備計画に基づき、上下流および本支川バランスを踏まえた河川整備を行い、遠敷川合流点下流部については、戦後最大となる昭和28年9月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、遠敷川合流点上流においては、堤防強化等により安全度向上を図る。 ●事業化年度 : 平成24年度(北川水系河川整備計画:平成24年10月策定) ●全体事業費 : 約65億円 ●事業の進捗 : 約75% ●今後の予定 : 高塚地区の掘削、遠敷川合流点付近の水位低下対策のほか、堤防の拡築・強化を順次実施する。 	一括
3	河川事業	紀の川直轄河川改修事業	H29	④	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 紀の川水系河川整備計画に基づき、戦後最大となる昭和34年9月洪水と同規模の洪水を安全に流下させるため、中流部の築堤、狭窄部対策及び河道掘削による流下能力の向上を図る。 ●事業化年度 : 平成24年度(平成24年12月策定) ●全体事業費 : 685億円 ●事業の進捗 : 67% ●今後の予定 : 中流部の狭窄部である藤崎地区の水位低下対策を進めるとともに、無堤箇所での堤防整備を順次実施する。 	一括

[再評価理由]

- ①: 事業採択後3年間に経過した時点で未着工の事業
- ②: 事業採択後5年間に経過した時点で継続中の事業
- ③: 準備・計画段階で3年間に経過している事業
- ④: 再評価実施後5年間に経過している事業
- ⑤: 社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業
- ⑥: 道路事業・街路事業における一体評価を実施するため、再評価時期を前倒しする事業

資料No. 2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会

事業評価対象事業の位置図

No. 2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
(令和4年度 第1回)

